

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 29 年 12 月 21 日 (2017.12.21)

【公表番号】特表 2016-537466 (P2016-537466A)

【公表日】平成 28 年 12 月 1 日 (2016.12.1)

【年通号数】公開・登録公報 2016-066

【出願番号】特願 2016-528209 (P2016-528209)

【国際特許分類】

C 0 8 G 18/00 (2006.01)

C 0 8 G 18/10 (2006.01)

C 0 8 J 9/12 (2006.01)

C 0 8 G 101/00 (2006.01)

【F I】

C 0 8 G 18/00 H

C 0 8 G 18/10

C 0 8 J 9/12

C 0 8 G 101:00

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 11 月 7 日 (2017.11.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ポリウレタン、ポリイソシアヌレート、またはポリ尿素発泡体であって、
 A) 場合により、イソシアネート反応性化合物 (NCO 反応性化合物) と、
 B) 直鎖状、分岐状、もしくは環状の C 1 ~ C 6 炭化水素類、直鎖状、分岐状、もしくは環状の C 1 ~ C 6 (ハイドロ)フルオロカーボン類、N₂、O₂、アルゴン、および / または CO₂ を含む群から選択される発泡剤であって、超臨界または近臨界状態にある発泡剤 B) と、
 C) 場合により、ポリイソシアネートと、
 D) 両親媒性イソシアネートと、
 E) 場合により、界面活性剤と、
 F) 場合により、さらなる補助 / 追加物質と
 を含む混合物の反応から得ることができる、ポリウレタン、ポリイソシアヌレート、またはポリ尿素発泡体。

【請求項 2】

両親媒性イソシアネートが、1 ~ 18 の HLB 値を有する、請求項 1 に記載のポリウレタン、ポリイソシアヌレート、またはポリ尿素発泡体。

【請求項 3】

両親媒性イソシアネートの割合が、全組成の重量に対して、5 ~ 70 重量%である、請求項 1 または 2 に記載のポリウレタン、ポリイソシアヌレート、またはポリ尿素発泡体。

【請求項 4】

成分 A) ~ F) が、下記重量百分率 (重量%) で全組成中に存在する、請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載のポリウレタン、ポリイソシアヌレート、またはポリ尿素発泡体：

A) 0 ~ 60 重量%、好ましくは 10 ~ 60 重量%、

B) 2 ~ 40 重量 %、

C + D) 20 ~ 70 重量 % (ここで、C) : D) の重量百分率の比は、0 : 100 ~ 75 : 25、好ましくは 1 : 99 ~ 75 : 25 である)、

E) 0 ~ 20 重量 %、

F) 0 ~ 10 重量 %、

ここで、全ての割合の合計が 100 重量 % となる。

【請求項 5】

請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載のポリウレタン、ポリイソシアヌレート、またはポリ尿素発泡体の製造方法であって、

- 成分 A)、B)、C)、D)、および場合により E)、および場合により F) を含む混合物を、密閉型内に導入する工程であって、該混合物が導入された後に、該密閉型が、その内部容積および / またはその内部に行き渡る圧力が外力によって変更され得るように設けられる工程と、

- 成分 A)、B) C)、D)、および場合により E)、および場合により F) を含む混合物を、0 秒以上の所定の持続時間にわたって密閉型内に滞留させる工程と、

- 密閉型の内部容積を増加させ、および / または密閉型の内部に行き渡る圧力を外力によって低減させる工程と

を含む、方法。

【請求項 6】

- 請求項 1 ~ 4 の一項以上に記載の化合物 A)、B) C)、D)、および場合により E)、および場合により F) の混合物を、高圧下で提供する工程と、

- 該混合物を吐出する工程であって、混合物中に行き渡る圧力が、吐出中に大気圧まで低減される工程と

を含む、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載のポリウレタン、ポリイソシアヌレート、またはポリ尿素発泡体の製造方法。